

第3回吹田市総合計画策定委員会 作業部会（全体会）議事概要

- 1 日 時 平成24年2月16日（木） 13時30分～15時30分
17日（金） 10時00分～12時00分
- 2 場 所 保健センター3階研修室（16日）
本庁舎8階政策推進部会議室（17日）
- 3 出席者 別紙出欠一覧のとおり
- 4 配付資料
 - (1) 次第
 - (2) 資料-1 吹田市第3次総合計画における抜本的な見直しについて
 - (3) 資料-2 吹田市第3次総合計画見直し課題検討集【事務局案】の検討について（依頼）
 - (4) 別添-1 吹田市第3次総合計画見直し課題検討集【事務局案】平成24年2月15日作成
 - (5) 別添-2 人口推計における質問及び意見に対する事務局の考え方
 - (6) 別添-3 吹田市第3次総合計画見直し課題検討集【事務局案】に関する質問及び意見書
 - (7) 資料-3 今後のスケジュール
- 5 回覧用資料
 - (1) 吹田市第3次総合計画（2006-2020）
 - (2) 高槻市総合戦略プラン（第5次高槻市総合計画）
 - (3) 第五次寝屋川市総合計画

6 議事内容

議事に先立ち事務局は、今次の基本計画の見直しという枠組みから、総合計画全体の抜本的な見直しへと方向転換することについて経緯を説明する。

(1) 吹田市第3次総合計画の抜本的な見直しについて

事務局は、第3次総合計画全体の抜本的な見直しの必要性、それに関する現行の問題点とその対策、見直し後の総合計画の組立て、今後のスケジュールについて、資料-1を用いて説明する。

【質疑応答事項・意見】

質問1：策定過程における市民参画についてどう考えているのか。

回答1：まず、庁内で総合計画の「たたき台」を作成したうえで、市民の方々に「たたき台」を示しご意見をいただきながらまとめていくことを考えている。

質問2：抜本的な見直しは、第3次総合計画の枠組みの中では困難ではないのか。

回答2：第3次総合計画の最終年度である平成32年度までの枠組みで考えているため、第3次に適用している。しかし、見直しの内容によっては議論する必要がある。

質問3：見直し後の総合計画は現在のものより、かなりページが少なくなるのか。

回答3：そのようなイメージを持っている。市民が見て分かりやすいものにしたいと考えている。具体的な施策や取組内容は、今後、策定を予定している「部長マニフェスト」の中で検討することと考えている。

質問4：分野別計画との整合性はどうするのか。

回答4：分野別計画は、見直し後の基本計画の中で関連性・体系を示したいと考えている。

質問5：大きく書けば書くほど、本市の独自性が薄れるのではないのか。

回答5：見直し後の基本計画では、施策の「重点目標」等を示していきたい。これにより、本市の独自性が担保できるものと考えている。

(2) 吹田市第3次総合計画見直し課題検討集【事務局案】の検討について（依頼）

事務局は、別添－1について、各部総合計画検討会議での検討と、別添－3の提出（提出期限2月24日）を、資料－2と別添－3にて依頼する。

また、別添－1の作成目的、構成、概要を説明する。

【質疑応答事項・意見】

質問6：これまでの基本計画の検討結果は、どのように活用するのか。

回答6：総合計画全体の見直し作業においても、現状分析や課題抽出は必要である。また詳細な検討結果は、今後の部長マニフェストをはじめとした各所管での検討に活用できるのではないかと考えている。

質問7：見直しの範囲が変わることで、今後のスケジュールは再検討する必要があるのではないか。

回答7：平成25年度中の策定から逆算してスケジュールを作成したが、意見を踏まえて改めてお示しする。

質問8：第3次総合計画における将来像の取扱いはどうするのか。

回答8：総合計画の見直しは、構成・組立ても含め見直しを考えている。これにより現在の将来像の組立ても見直しする考えである。

質問9：計画期間の設定と首長任期との関係はどう考えているのか。

回答9：環境の変化に対応すべく、計画期間を4年の倍数及び首長の改選期を勘案し検討している。

質問10：総合計画は普遍的なものではないのか。

回答10：社会経済状況が大きく変化する時代では、柔軟に対応できる計画期間、構成の設定が必要ではないかと考えている。

質問11：地域別計画の削除についてどのような議論がなされたのか。

回答11：見直し後の総合計画は、重点目標と基本目標で構成し、それぞれの施策の方向性等を示そうと考えている。具体的な施策・取組を必要とする「地域別計画」は、各所管で示される分野別計画や部長マニフェストの中で機能分担することが必要である。

質問12：総合計画策定後、分野別計画はすべて見直し必要があるのか。

回答12：詳細に検討していないが、それぞれの必要性に応じて見直しが必要ではないかと考えている。

質問13：成熟社会は、人口が少なくなっていくということか。

回答13：成熟社会は、人口減少を含めた要因を持つ社会である。今までは人口減少に備えて施策を進めてきたが、今後はもう少し具体的施策に踏み込む必要があるため、戦略計画が必要だろうということである。

質問14：吹田市の財政状況についてはどのように記載しているのか。

回答14：①財政が硬直化して自由度がなくなっていること②臨時財政対策債や財政調整基金などで収支均衡を図っている赤字体質、この2点を変えていかないといけないという方

向付けをしている。

質問 15：今後もページの少ない総合計画を続けていくと考えているのか。

回答 15：市民の方々などと共有する指針を目指しており、分かりやすく読みやすいページ数を考えている。

意見 1：見直しに関する「協働」、「戦略的」及び「庁内ガバナンス」の3つの視点が分かりづらい。

回答 1：スケジュールを変更することに関連して、この部分の検討をしていただく前の作業部会で改めて説明する。

意見 2：成果品としての総合計画のイメージを示してほしい。

回答 2：課題検討集をまとめたあとに、事務局案を示したいと考えている。

意見 3：抜本的な見直しにあたり、検討体制を見直す必要があるのではないか。

回答 3：新たな機構を踏まえ検討する。

続いて事務局は、別添-2をもとに、人口推計について、これまでに寄せられた質問や意見、それに対する事務局の考え方、現状について説明する。

【質疑応答事項・意見】 特になし

(3) 今後のスケジュール

事務局は、本作業部会で寄せられた意見を踏まえての再検討を前提としたうえで、2月と3月の具体的な作業の進め方などについて、資料-3を用いて説明する。

【質疑応答事項・意見】 特になし

最後に、全体を通しての質問・意見を受ける。

【質疑応答事項・意見】

質問 16：なぜこのタイミングで大きな方向転換となるのか。

回答 16：昨年12月から今年1月にかけて市長、副市長等との間で総合計画あり方勉強会を開催した。そこでの議論としては、行政の取り巻く環境が「行政管理」から「行政経営」そして「地域ガバナンス」へと移行したことを前提とし、見直しの後における総合計画のあり方は、これまでの「行政管理型の執行管理計画」から「地域まちづくり型の戦略計画」へ転換する必要があるという方向性が示された。

質問 17：本市の現状分析は、類似した市との比較という観点が必要ではないか。

回答 17：他市の比較は、課題検討集（資料編）にまとめる予定である。その活用の方法は、見直し作業の過程の中で議論していただきたいと考えている。

質問 18：(回覧用の他市の総合計画を見ながら)見開きで2ページも割く必要があるのだろうか。1ページで十分収まるのではないだろうか。

回答 18：市民等に見てもらえる計画にするためには、レイアウトも含め検討が必要であると考えている。

質問 19：スケジュールは、絶対に動かさないのは終わりの部分か。

回答 19：現在の第 3 次総合計画で示されている「平成 26 年度」のスタートは動かさないと考えている。

1 作業部会員

第1作業部会		第2作業部会	
部会長	五寶政策推進室長（出席）	部会長	原山市民協働推進室長（出席）
副部会長	乾財政室長（欠席）	副部会長	中江産業にぎわい創造室長（出席）
委員	橋本政策企画室長（出席）	委員	宮田市長室長（出席）
委員	稲岡自治法務室長（出席）	委員	菊池情報政策室長 （代理出席：岩田情報政策課長）
委員	牧内人事室長（欠席）	委員	竹内市民自治推進室長（出席）
委員	大竹行財政改革推進室長（欠席）	委員	辻井人権平和室長（出席）
委員	川端管財室長（欠席）	委員	吉見男女共同参画室長（出席）
委員	藤本契約検査室長（出席）	委員	曾呂利市民生活室長（出席）
委員	堀税務室長（出席）	委員	北野労働政策室長（出席）
委員	榊井会計室長（出席）	公募部会員	有吉男女共同参画センター主査（欠席）

第3作業部会		第4作業部会	
部会長	秋山高齢者くらし支援室長（出席）	部会長	上原教育政策室長（出席）
副部会長	伊東子育て支援室長（出席）	副部会長	小池生涯学習推進室長（出席）
委員	宮部こども政策室長（出席）	委員	渡部文化のまちづくり室長（出席）
委員	吉岡こども支援交流センター長（出席）	委員	川本教育総務室長（出席）
委員	齋藤地域福祉室長（出席）	委員	富田学校教育室長（出席）
委員	田淵障がい者くらし支援室長（出席）	委員	廣嶋教育センター所長（出席）
委員	後藤国保高齢者医療室長（出席）	委員	今川青少年室長（出席）
委員	岸上健康づくり推進室長（出席）	委員	木野内子育て青少年拠点夢つながり未来館副館長 （出席）
委員	安田病院総務室長（出席）	委員	増山こどもプラザ推進室長（出席）
委員	前田医療事務室長（欠席）	委員	山本体育総務室長（出席）
		委員	大森体育振興室長（出席）
		公募部会員	田中隆博係員（青少年クリエイティブセンター勤務） （欠席）
		公募部会員	田中友梨係員（青少年活動サポートプラザ勤務） （欠席）

第5作業部会			
部会長	杉本都市整備室長（出席）	委員	保田道路安全室長（出席）
副部会長	柚山地球環境室長（出席）	委員	仙波道路管理室長（出席）
委員	木戸安心安全室長（欠席）	委員	福田緑化公園室長（出席）
委員	山口地域環境室長（出席）	委員	井口水循環室長（出席）
委員	岡本資源循環室長（欠席）	委員	山口水再生室長（出席）
委員	竹村廃棄物処理施設整備室長 （代理出席：児玉廃棄物処理施設整備室参事）	委員	村上総務予防室長（出席）
委員	野上開発調整室長（出席）	委員	山崎警防指令室長（出席）
委員	矢野建築住宅室長（出席）	委員	千葉経営室長 （代理出席：松木水道部総括参事）
委員	山本東部拠点整備室長（出席）	委員	佐々木工務室長（出席）
委員	天田都市整備部総括参事（出席）	委員	乾浄水室長（出席）

2 事務局（政策推進部政策推進室）

木下総括参事、古川参事、十川係員、稲見係員、黒木臨時雇用員

3 委託事業者（有限責任監査法人トーマツ）（16日のみ）

中嶋氏、壬生氏